チームリーダーについて

【はじめに】

チームリーダーを務める監督は，⑴～⑸を参考に競技中の選手の引率・指示をお願いします。
（中体連では，競技中の引率をコーチがすることを認めていません。）
プログラムで各組の一番上に書かれている選手の監督がチームリーダーになります。ただし，同じ組の監督同士で話し合い了承が得られれば，チームリーダーを交代することを認めます。

⑴　指定の時間になったらアリーナに入場し，各種目の選手席に座るように指示してください。
（入場・退場も放送で指示があります）

⑵　放送の指示に従って，各種目の開始前に各種目のＤ１審判の前まで移動させてください。

⑶　放送の指示でD1審判に挨拶をします。主な流れは次の通り

①　各種目に移動させて，Ｄ１審判の前に整列させます。

②　進行の「選手は挨拶をして，練習を始めてください」のアナウンスで，チームリーダーはD1審判に挨拶の号令をかけ，選手はチームリーダーの号令に合わせて挨拶をします。
（選手の代表に号令をかけさせても構いません）

③　最後の選手の演技が終了したら，選手席の前に整列させ，挨拶をします。審判が採点中は立ちません。立たなくても挨拶して構いません。

○　号令の例
団体　→　開始の号令　→　「〇〇中学校　ゆか　お願いします」
　　終了の号令　→　「〇〇中学校　ゆか　終わります」
個人　→　開始の号令　→　「１班４組　ゆか　お願いします」
　　終了の号令　→　「１班４組　ゆか　終わります」　　など
○　選手あいさつの例
　　号令後、開始のあいさつ　→　「お願いします」
　　号令後、終了のあいさつ　→　「ありがとうございました」　など
※選手は礼だけても構いません。

※プラカードは生徒役員に渡してください。団体は挨拶後にオーダー用紙をＤ１審判に提出してください。

⑷　各種目が始まる前に，演技順（団体はオーダー用紙，個人組はスタートリスト）を確認し，それに従った順番で演技するよう選手に指示してください。個人組の演技順は，種目ごとにローテーション（演技順が変わります）します。手元にスタートリストがない場合は，プログラムで確認願います。

第５４回全国中学校体操競技選手権大会実行委員会